

二部地区活性化だより

野上川の風

編集発行

二部地区活性化推進機構

溝口町 二部公民館



●清掃ボランティア(船越) 分別作業(間地)

二部谷^{だん}の財宝

幼い頃の 思い出深い通学路
友どはしやいだ この川辺
わがふる里の 風景は
みんなの貴重な 財産だ
自慢のできる お宝だ

このお宝に 磨きをかける
老いも 若きも ボランティア
総出で励む ごみ拾い
下水の始末も 大事な手立て
奉仕のあとには、心も和む^{なぐさ}
ホタルもカジカも 殖える^ふだら

中国の諺に「人の温^{ぬくも}りなくして 美
しき風景なし」と、さて去る十二月一日、
霧の二部谷にボランティアの人影が一
斉に動き始めた。集めた「ごみ」は軽
トラックに凡そ八台で約五〇〇キロも。
その成果の他に多世代交流の温りが残
った。

会費納入のお願い

会長 住田 泰

早いもので、二部地区活性化の会を立ち上げて五年目を迎えようとしています。二部地区が元氣溢れる地域として発展するように、全世帯力を合わせた取り組みを目指して参りました。

その舵とり役の委任を受けた私共委員、役員ですが、至らぬ乍ら試行錯誤を重ねて今日を迎えました。

住民アンケートに始まって会報発行や幾くつかの事業も手掛け、地震ボランティアにも加わり、また公民館活動との協調にも力を入れてきました。

しかしこれらの活動は決して派手なことでは無く地域の皆様へのPRが不十分であったことも否めません。これまでの活動に要した経費は、県や町の助成金と委員の拠出金で賄って来ましたが、もう補助金にぶら下がる時代では無くなります。住民自らの発想で行動を起し、自らの力を合わせた地域おこしがこれからの住民運動の主流と云われます。行政は先きを引く機関車ではなくて、後押しの支援役に廻ります。このような情勢の中でこの度、地区の皆様にも自主財源を確保するための会費拠出をお願いすることにしました。その主旨なり徴収方法につきましては、再度に亘り部落代表者各位にご相談申

し上げ、ご理解頂いたものとして今回の決断を致した次第です。

これにより一戸あたり五〇〇円目標

本年度これからの予定行事の紹介

一、赤花そばの試食会

赤花そば「高嶺ルビー」の試作を始めて三年、今年は地区内に十二カ所約五〇アール栽培しました。天候に恵まれた今年の作況は良好の部類に入りますが、白花種に比較すると収量は劣ります。

しかし、排水良好の水田転作に導入すると、春のレンゲ田を思わせるピンクの花が秋に楽しめます。環境美化の戦略作物として注目しています。

さて食味の方はこれ迄の試食では在来種と差が無いとの評価ですが今年も試食会を催します。一般の希望者も迎え安い会費制で計画する予定です。時期と詳細は後日お知らせしますがご期待下さい。

二、二部谷出身者との交流会

二部地区生れで現在町外に居住される方々から二部地区へ提言を頂く交流会です。本会の活動方針にもご指導頂ける優れた方々を招待する予定です。時期は雪の下、人材紹介を事務局にお願いいたします。

の会費納入を紙上からではありませんが、地域の皆様へお願い申し上げます。

三、たたらまつりへの協賛

二部公民館主催のたたらまつりは今回第十九回で十二月に実行委員会を立ち上げ例年通り二月下旬開催予定です。この実行委員には多数の本会委員も参画し、その企画から準備に向け知恵と労力を提供いたします。地区民や同好会の作品展示の外、手広くイベントを催し、殊に特別展で大いに盛り上げることにいたします。

四、旧二部中学駅伝コース整備と第二回ウォーキング

昨年好評だった駅伝コースウォーキングの第二弾、下代・焼杉から下流を歩く、今回は気候に恵まれた春三月の下旬を想定しています。此の度は児童や勤め人の参加を期待して、土・日の曜日を選びます。その為のコース整備は三月中旬となります。ボランティア参加をお願いします。なおこのコースは小学生等の遠足コースとしてもご検討下されば幸いです。

ボランティアによる一斉清掃活動を終えて

福祉、ボランティア部会長

中 田 寿 国

去る、十二月一日二部地区内の主要な道路の一斉清掃活動が地区住民多数の参加、協力により、念願の活動を実施することが出来ました。本当に有難うございました。

大きな成果があったと思っています。この活動は、本機構の発足当初から「福祉、ボランティア部会」の事業計画の一つで、河川と道路のクリーン作戦の事業として取り組んでいたものです。この活動を実施するにあたり、準備不足や時期等の関係で河川の清掃が完全実施できず残念でした。方法、場所等について検討したいと思っています。ご意見を聞かせ下さい。

二十一世紀は、「環境の世紀」とも言われています。

私達、地区住民が「住みよいまちづくり」のため、お互いに協力し合い、ふる里のきれいな川と道を守る、美化活動を今後も実施し、この活動をとおり、地区住民のコミュニティづくりと活性化に繋がりたいと思っています。

どうか、皆様方のご協力とご支援を、よろしくお願い申し上げます。

二部地区道路、河川クリーン作戦に参加して

●三部 池口 倭加(小四)

二月一日、朝八時三〇分に、さわのお店の前に、あつまりました。三部地区の人で柳橋から、茶屋口までのごみひろいです。

手ぶくろをして、火ばさみと、ごみぶくろを持って行きました。子どもは、わたし一人でした。一番多かったごみが、カン、タバコ、でした。変わったごみは、川から拾ったふくろの中から、生きた魚が出てきたこととで

わたしは、

「川の中に、入ってとってくる」

と言ったけど、八橋さんが、

「やめときない、やめときない、

おちたらたいへんだよ」

と言ったからやめました。

おにのさとテレビもきていて、わたしも写してほしかったです。

これから、いろいろな人が、ごみをすてないように注意したいです。

●船越 影山 大輔(小六)

ぼくは、地域のゴミ拾いにお父さんと妹で参加しました。

地域のゴミ拾いというのは初めてでした。

ぼく達船越の人は、ふじや川の辺

りのゴミをひろいました。ぼく達がふだんなにげなく歩いている道路だけど、ゴミはけっこうあるんだなと思いました。こういう活動の時だけでなくふだんからゴミを拾うように心がけていきたいです。

●福岡 西村 圭史(中一)

「ボランティアで分校近くのゴミ拾いに行かん？」と母に誘われて、しぶしぶ出かけたぼくは、久しぶりに分校に歩いて行きました。クリーン活動で道路のゴミを拾った小学校時代を思い出しながら火ばさみでタバコの吸い殻や、空き缶などを拾いました。

思ったよりゴミは少なかったです

が、どうしてみんな大人になると平気でゴミをポイ捨てするのかなあと思っています。



こんな村を視察しました

一、五次産業の村

●畑池 神庭 賢 暁

太平洋は近くなったが馬路村は遠かった。なんともユーモラスな村の名の由来、だがこの村は只の村ではなかった。平地は殆ど無く田畑も見当らず特産の柚子の木もそれ程多くはない。

村の人口千二百人、これでどうして年商二十七億の地場産業が生れたか。

その裏には、農協の若いリーダーを中心としたスタッフ達の柚子一筋に賭けた二十余年に亘る一途な努力が続いていた。青果販売から加工に重点を移し数十種類の製品を開発、販売に当たっては、時代の先端を行く産地直送通販を実施、テレビCMも活用している。今では顧客リストも三十万を超える程、この村は、すでに一次産業から三次産業、それ以上の分野まで踏み込んでいるように思われた。

小さいながらも ピリリッときつい

●三部 八橋 啓 子

この題の村への視察ということで會長の挨拶でスタートしました。その村は高知県東部 安田川の清流をJR、

国道もない道を、くねくね二十km、車で一時間、まるで鮎のように険しい道を登っていくのです。

人口一、二

〇〇名、面積の九七%が森林で四〇〇五

〇mの巨大な

ヤナセ杉。川を挟んで段丘に集落が広がり、残りわずかな耕地に柚子。柚子しかない。柚子一筋にかけた人達の物語の村でした。

柚子を加工して次々と製品を生み出す。例えば柚子酢しょうゆ(ポン酢) 柚子飲料、柚子つけ物の素、こしょう、ジャム等…。全て飲むによし、料理によし。研究に研究を重ねて大学教授などの意見も取り入れ新しい品を考案。

村中の子供からお年寄りまでかわりTVのコマーシャルやユニークなデザイン画でパンフレット。このパンフレットが又、魅力で隅から隅まで見ごたえあり、つい注文したくなる。田舎の良さ、空気のおいしさが充分に伝わってくるもののなのです。だから売上も十五年前一億円、十年前十億円、現在二十七億円と驚くばかりです。



年間の視察の団体が三〇〇とのこと
それくらい注目の的になっている村な
のです。

村だけ見ると本当に素朴で、閉ざさ
れた村なのに、中身は温かく、魅力一
杯に輝いていて、多くの感動を持って
いる村でした。

始まった二部地区の集落排水

●二部地区農業集落排水事業
推進協議会長 谷口 包 夫

二部地区活性化推進機構の主要な
活動の一環としての、「住みよい生
活環境」を実現することへの取り組
みを進めておりますが、その中での
課題であります農業集落排水の工事
が始まりました。その概要とスケジ
ュールにつき申し述べます。これは
特に長期間に亘る事業でありますので、
その間の円滑な推進へのご協力を宜
敷くお願い致します。

- 事業名 二部地区農業集落排水事業
- 処理計画 戸数 三二六戸
人口 一一八〇人
- 該当集落 畑池、三部
- 実施年度 平成十二年度～十六年度
(五ヶ年)
- 事業費 一、九七〇、〇〇〇千円
内訳 補助、八〇〇、〇〇〇千円
非補助 一、七〇〇、〇〇〇千円
- 事業量 処理施設 一棟(三部地区内予定)
管理施設 一、二五、三六〇m
マンホールポンプ 二〇ヶ所



こうして活性化の行事に幾度か参加
させてもらうことで二部地区に何か
と私の身体、心に熱い風が快よく吹い
て来るのです。こうした思いを沢山の
方々に体験してもらい、大きな力にな
ることを願わずにおれません。

○事業計画

- 平成十二年度 測量設計 地区全体
- 平成十三年度 管路工、福吉の二部
- 平成十四年度 三部区、三部二区の部
管路工、三部二区の部
福吉、船越 福島
- 平成十五年度 管路工、畑池の二部、二部
三部二区の二部
処理施設 一棟
マンホールポンプ船越三部区
管路工、畑池の二部
間地マンホールポンプ
地区全体
- 平成十六年度 供用開始予定
- 平成十七年度 全供用開始

活動日誌メモ 平成十四年

(月日) (内 容)

- 平成十三年
 - 一一、十七 会報四号編集委員会
 - 一一、二十 赤花ソバ反省会、ソバ打
ち講習会
 - 一一、二二 会報(第四号)発行
 - 一一、二七 役員会(事業反省会)
- 平成十四年
 - 二、七 たらまつり実行委員会
 - 二、二三～二五 たらまつり
(来場者 六三〇名)
 - 三、八 たらまつり実行委員会
(反省会)
 - 三、一五 役員会
(道路、河川クリーン作
戦について)
 - 三、一七 日野郡社会教育研究集会
会長出席
 - 三、二四 委員視察研修(新見市ス
ポーツ公園等見学)
 - 五、九 部落代表者会議に協力依
頼
 - 五、三一 役員会(事業計画、予算
決算について)
 - 六、二三 委員総会
 - 七、三〇 赤花ソバ講習会
 - 八、一七 役員会
 - 九、二七 ソバ巡回指導
 - 九、二九 郡民行政推進会議委員推
薦打合せ
 - 一〇、五 総務委員会
 - 一〇、一三 町民運動会(一部地区大会)

一〇、二二 福祉ボランティア
(花回廊案内)

一一、七 健康スポーツ部会
(駅伝コース整備について)

一一、九 じげおこし公開講座
(東伯町)(4人参加)

一一、一一 二部地区集落排水事業推
進会議

一一、一三 部落代表者会議
(本会事業の協力依頼)

一一、一三 道路、河川クリーン作戦
役員会

一二、一 二部地区一斉道路、河川
クリーン作戦

一二、四～五 先進地視察
(高知県馬路村)

一二、一七 たらまつり実行委員会
一二、二二 会報5号発行

あどがき

ブルーシートもほとんど目につか
なくなり、外見では震災の復興も順
調に進み、平穏を取り戻しつつあり
ます。

しかしながら、経済的な後始末に
今しばらくは、時が必要と思われます。
子供から大人まで一緒になっての
地区内一斉のボランティア活動は、
大変好評で、二部地区活性化のイベ
ントとして意義ある催しだったと思
われます。

今後も、継続して実施したいもの
です。二部地区活性化のために、皆
様のご意見をお聞かせください。
よいお年をお迎えください。